

市響

第425回「ファミリー交響楽」
〈市響協会創立70周年シリーズ〉



2022.12.4(日)

14:00開演 (13:30開場)

市川市文化会館大ホール

(JR総武線・本八幡駅下車)

入場無料 未就学児入場不可

ご来場時のマスク着用のお願い 新型コロナウイルス感染対策のため、ご来場される場合は、必ずマスクを着用いただきますよう、また37.5℃以上の発熱、体調の優れない方はご遠慮いただきますよう、ご協力をお願いいたします。感染拡大防止にご理解とご協力をお願いいたします。

お問い合わせ : main@ichikyo.org 市響ホームページ : <http://ichikyo.org/>

主催: 市川市交響楽団協会 共催: 市川市 協力: 山崎製パン株式会社 株式会社全日警 後援: 千葉交響楽団協会

本日のプログラム

マスネ/組曲「絵のような風景」(管弦楽組曲第4番) (20分)

1. 行進曲 Allegro moderate
2. 舞踏曲 Allegretto scherzando
3. お告げの鐘 Andante sostenuto
4. ジプシーの祭 Allegro moderate

ドビュッシー/クラリネットと管弦楽のための狂詩曲第1番 (10分)



(20分)

ウェーバー/クラリネットと管弦楽のための小協奏曲 (10分)

ハチャトリアン/バレエ音楽「ガイース」組曲より (30分)

1. 剣の舞 Presto
2. アイシャの目覚めと踊り Lento - Allegro
3. バラの娘たちの踊り Allegro
4. 子守歌 Allegretto
5. レズギンカ Allegro vivace

プロフィール



指揮／茂木大輔 (もぎ・だいすけ)

高校吹奏楽でオーボエと出会い、突如音大受験を決意。遠縁にあたる久石譲の副科指導を受け、その影響・アドバイスで前衛作曲家を志しつつ国立音楽大学オーボエ科に進学。丸山盛三氏（N響首席奏者）に師事。卒業直後に草津の夏期講習会でオーボエのギュンター・パッシン教授のレッスンと演奏から大きな衝撃を受け、その場でミュンヘン音大への電撃留学が決定。渡独後、バンベルク交響楽団、バイエルン放送交響楽団などで首席オーボエ奏者に客演し、ヨックム、シュタイン、デュトワ、エッシュエンバッハ、リリンクら巨匠指揮者の薫陶を受ける。1986年からシュトゥットガルト・フィルの第1オーボエ奏者を経て1990年、N響に首席奏者として入団して帰国。大規模なリサイタルやCD録音、音楽祭、室内楽など多方面で活躍。

1998年からは指揮活動も開始。オーケストラの楽器やバッハの教会音楽などの解説コンサートで全国的に活躍。二ノ宮知子「のだめカンタービレ」のファンとしてクラシック監修を務め、自ら企画・指揮する「のだめカンタービレ」の音楽会を全国展開。100公演を超えてなお継続中。2009年より東京音楽大学指揮科に再入学して指揮を学び、2013年大学院を卒業。指揮を故岩城宏之、および外山雄三、広上淳一、田代俊文、三河正典の各氏に師事。

2018年N響より「有馬賞」受賞。2019年3月にN響を定年退職するとともに、専業の指揮者としての活動を開始。現在までに仙台フィル、山形交響楽団、アンサンブル金沢、東京フィル、名古屋フィル、セントラル愛知交響楽団、京都市響、日本センチュリー交響楽団、兵庫PAC、広島交響楽団、九州交響楽団、琉球交響楽団、シェナ・ウインド・オーケストラなど多数の団体を指揮している。現在、東京音楽大学指揮科助教。

上記のほか「交響録・N響で出会った名指揮者たち」（音楽之友社）など多数の著書がある。

マスネ / 組曲「絵のような風景」(管弦楽組曲第4番)

ジュール・マスネが生れたのは、日本では江戸時代後期、物価高騰で天保の改革が行われたが、財政・行政面で問題点が多く幕府の権威が低下してきた時代です。

オペラを中心に生涯人気のあったフランスの作曲家で、歌劇『タイス』の瞑想曲は永遠にヴァイオリンの名曲となっています。

この組曲「絵のような風景」はマスネらしい軽妙さと甘いメロディーとエスプリに溢れている名曲です。タイトル通り色彩感あふれるサウンドですので、今どの楽器が演奏しているかを探しながらお聞きください。

1. 行進曲 マスネは普仏戦争に兵士として従軍しています。パリ陥落、アルザスロレーヌ割譲などフランスと新生ドイツの間に遺恨を残した戦争です。この曲はチャーミングです。

2. 舞踏曲 チェロのメロディにはところどころファゴットが重なっています。注目してみてください。

3. お告げの鐘 ホルンがとチェロのピチカートが鐘の音を表現している素朴な曲です。作曲されたのは『晩鐘』で有名なミレーが亡くなる2年前です。



4. ジプシーの祭 ファンファーレが華やかな曲です。ジプシーとは〈流浪の民〉として知られたヨーロッパで生活している移動民族で、ドイツ語でツィゴイネルなどと呼ばれています。ジプシーという語に軽蔑的意味合いがあるため、今日では自分が呼ぶロマが呼称として用いられていますが、ここでは原題にならって表記しています。その音楽や舞踊は祭礼などでは歓迎される面もありましたが、地域住民から差別と迫害を受け、とくにナチスは1933年から絶滅政策をとり、約50万人が虐殺された歴史があります。

ドビュッシー / クラリネットと管弦楽のための狂詩曲第1番

クロード・アシル・ドビュッシーもフランスの作曲家です。18歳からチャイコフスキーやパトロンとして有名なフォン・メック夫人のピアニストとして一家のヨーロッパ旅行に同行して見聞を広め、それから本格的に作曲家を志しました。その和声は独創的で、マラルメやヴェルレーヌら内面的な観念や情緒を暗示する象徴主義文学との出会いが多く影響していると言われ



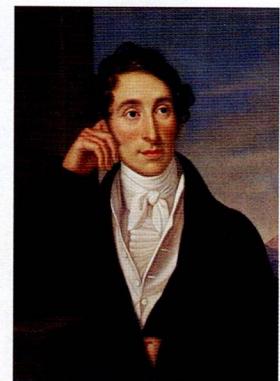
ています。自身「言葉が途絶えたところから音楽は始まる」と書いています。

この第1狂詩曲は、第1次大戦4年前の1910年にパリ音楽院の試験課題として書かれ、翌年オーケストレーションされています。管弦楽版の初演はドビュッシーの死後の1919年でした。兄弟曲に初見演奏の課題曲として作曲されたクラリネットとピアノのための《小品》があります。

曲はテンポや調性の変化が多い自由な形式です。

ウェーバー / クラリネットと管弦楽のための協奏曲

カール・マリア・フォン・ウェーバーはミュージカルや演劇などを巡業して回る旅芸人一座の子供に生まれました。当時の日本は田沼意次のいた江戸中期です。父親は兄の娘がモーツアルトの妻となったことに影響され、自分の子供も天才にしようと音楽教育を施し、結果12歳から本格的な音楽活動を始めるようになりました。ウェーバーの音楽は形式よりも感情を優先する姿勢を示していて、それはドイツマン主義音楽の創始者とも言われています。その最大の功績はドイツ語の台本を用いた、ドイツならではの歌劇『魔弾の射手』で、ワーグナーに続くドイツオペラの礎を築くことになります。



身体的ハンディキャップを持って生まれ、硝酸を飲み声帯を傷め小声でしか話すことができず、亡くなる10年間は結核を患うなど天才ゆえの多忙が原因か、39歳で亡くなっています。

曲は3つの部分からできいて、**第1部**はアダージョ・マ・ノン・トロッポ3/4拍子。**第2部**は主題と4つの変奏アンダンテ2/2拍子。**第3部**はロンド風のアレグロ6/8拍子です。

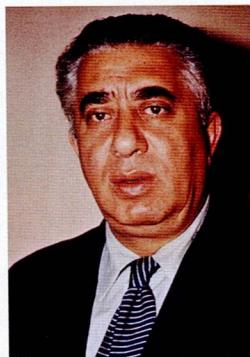
このクラリネット協奏曲は、わずか2週間で作曲され、完成の3日後にバイエルン国王の前で初演されます。これに感動した王は新たに2曲の協奏曲の作曲をウェーバーに依頼しました。ウェーバーは同年に2曲を作曲しています。

ハチャトリアン / バレエ音楽「ガイース」組曲より

アラム・イリイチ・ハチャトリアンは旧ソ連時代のアルメニア人作曲家です。製本屋の息子として生まれ、一時は製本屋を継ぎました。本格的に音楽の勉強を始めたのは18歳になってからで、それまでは楽譜も読めなかったそうです。ハチャトリアンはモスクワ音楽院在籍中から才能を開花させ、順調に音楽家と

してのキャリアを重ねていきます。ところが1948年になると、ソビエト連邦共産党中央委員会が文化芸術へのイデオロギー統制を始め、ハチャトリアン、ショスタコヴィチを含むソ連の多くの作曲家たちが批判の対象となりました（ジダーノフ批判）。そもそもその発端は、あるオペラのカフカス地方を舞台とした戦争描写にスター・リンが激怒したことによるものです。

遡ること6年、『ガイース』の初演された1942年にもその傾向が見られました。当初は子供のいるアルメニア人女性ガイースの愛国心と祖国を裏切った夫への葛藤がテーマのバレエでしたが、主人公は若い女性に設定が書き換えられ、政治色を排除し恋愛要素が強調されました。フィナーレはソ連集団農業コルホー



ズの人々の最終的な勝利とソビエト連邦の国々の祝福にされました。

本日はその中から5曲をお届けします。

1. 剣の舞 初演直前にソ連文化省の役人からの「最終幕に士気高揚する踊りを追加せよ」との命令に8時間で完成させた曲です。

2. アイシャの目覚めと踊り アイシャはクルド人の娘で、オリジナルではガイースの兄アメルーンの恋人役でしたが、ガイースの兄役が恋人役にされたため、アメルーンの恋人役に書き換えられました。

3. バラの娘たちの踊り 狩に出かけるアルメンとゲオルギーのための祝宴で披露される踊りです。

4. 子守歌 ガイースが子供たちを寝かしつける時に流れる物悲しいメロディです。

5. レズギンカ コーカサス地方の民族舞曲です。

本日の出演者

【コンサートミストレス】

立田 祥子

溝田範子

武藤敦子

上山優子

小林真弓

番場仙嘉

【ファゴット】

井垣葉子

遠藤由紀子

金坂哲

山内静

【打楽器】

児玉和人

鈴木充

都筑裕

時田裕

和田英恵

【第1ヴァイオリン】

石崎俊信

【ヴァイオラ】

石本恵理

【フルート】

秋山愛美

【ホルン】

井村公子

【ピアノ】

青木彩音

大橋一郎

内田綾美

佐藤洋行

上田麻未

青木彩音

大橋かおる

園田陽子

徳重京子

木下泰斗

【チェレスター】

皆合愛子

高橋陽介

二木陽子

武井綾香

青木彩音

桑原啓輔

谷口善樹

【オーボエ】

白木広美

【ハープ】

佐分利幸江

奈良林弘子

二村直子

大川富雄

大木理恵

萩原詩織

星乗昭

【コール・アングレ】

十川雅彦

佐藤理絵子

松林俊

本郷尚子

【トランペット】

田崎真二

新井本昌宏

三野彰久

【チェロ】

本間広樹

大川富雄

【ハープ】

山本芳功

泉谷良枝

倉澤倫子

十川雅彦

大木理恵

渡辺綱介

岩田啓子

【クラリネット】

田崎真二

佐藤理絵子

【第2ヴァイオリン】

岩田徳子

倉澤由和

秋永直美

新井本昌宏

新井本昌宏

菅原夕

中村公一

井垣貴嗣

石黒弘道

石黒弘道

滝澤葉子

日澤優

時田雄

藤平一仁

藤平一仁

富田八江子

福原耕二

半藤嗣人

藪崎裕至

藪崎裕至

中野さゆり

八重樫妙子

八木良子

【トロンボーン】

【トロンボーン】

秦一宣

【コントラバス】

彦坂晴美

渡邊鐵雅

彦坂晴美

服部恵子

池田和正

【アルト・サキソфон】

渡邊鐵雅

渡邊鐵雅

羽深理絵

上村啓介

神代順子

彦坂晴美

彦坂晴美

早川貴子

牧田太郎



クラリネット／野田祐介 (のだ・ゆうすけ)

16歳よりクラリネットを横川晴児氏に師事。千葉県立船橋高校卒業後渡仏、パリ市立第10区音楽院、ヴェルサイユ国立地方音楽院を経てパリ国立高等音楽院を一等賞を得て卒業。クロード・ドゥシュルモン、アンドレ・ブータール、ギイ・ドゥブリュの各氏に師事。室内楽をピエール＝イヴ・アルトー氏に師事。学内演奏会にてメシアンの「時の終わりのための四重奏曲」を作者自身の前で演奏、好評を得る。国際学園都市日本館にて室内楽演奏会を主催、日本大使公邸にて演奏。帰国後、15年間フリー奏者として主に全国のオーケストラへの客演を続け、2003年群馬交響楽団に入団、19年間首席クラリネット奏者を務める。東京で2回リサイタルを開催。プラハ放送交響楽団、ニューフィルハーモニー千葉(現千葉交響楽団)、群馬交響楽団、群馬バロックオーケストラ、各地アマチュアオーケストラと協奏曲を共演。国際交流基金の音樂使節として中南米4カ国で演奏のほか、タイ、香港での音樂祭に参加。国内では湯布院音樂祭、草津國際音樂フェスティバルなどに参加。NHK-FMリサイタルに出演。第6回日本管打樂器コンクール入選、第3回日本クラリネットコンクール第3位入賞。日本音樂コンクールクラリネット部門、日本クラリネットコンクール、秋吉台コンクール等の審査員を歴任。日本クラリネット協会常任理事。2022年東京音樂大学准教授に就任、この他に東京藝術大学、昭和音樂大学、桐朋學園大学の各非常勤講師。

管弦樂：市川交響樂團 (いちかわこうきょうがくだん)

市川交響樂團協会は昭和26年(1951)7月に発足し、千葉県内に健全な純音樂の普及と啓蒙をはかり、クラシック音樂の愛好者層を増し、平和な潤いのある生活がみちあふれる事を願う文化団体です。しかも音樂の中で最も強力に共鳴感を起させるシンフォニックな樂團の育成と、その演奏活動の実践を容易ならしめるための社会教育団体でありまして、利益を得る団体でも、ただ自分中心の趣味だけを満足させる同好会でもありません。

自分達のクラシック音樂を表現する喜びを少しでも多くの人に分け与えようとする奉仕団体として、地元市川市を本拠地に演奏活動を行っております。当協会は、市川交響樂團、市川混声合唱団、市川交響吹奏樂團、市響ジュニアオーケストラ、行徳混声合唱団の演奏5団体および市響ジュニア育成会によって組織されております。

市川交響樂團は昭和55年(1980)度のサントリー地域文化賞をサントリー文化財団より受賞、協会は昭和58年(1983)11月に文部大臣地域文化功労賞を受賞しております。

平成21年(2009)2月にはこれまでの60年近くにわたる演奏活動と、今後の永続的な展開を期待され、市民の推薦による市川市民芸術文化奨励賞を受賞しました。

「市川交響樂團協会」は平成30年(2018)11月に商標登録を行いました。(登録第6103031号)

先日11月1日に千葉交響樂團協会理事長で、市川交響樂團幹事長時田雄は令和4年千葉県教育功労賞(文化芸術の部)として表彰されました。千葉県内のアマオケ活動の展開のなかで地域音樂文化振興の活動についての評価をいただいたものと理解しています。



クラリネット豆知識

クラリネットはトランペット？

クラリネットという名称はもともと高音が小型のトランペット(クラリーノ)のような音がするということから付けられたそうです。

クラリネット運指の不思議

リコーダーを強く吹くと、普通に吹く時の1オクターブ上の音が出ます。例えばドを強く吹くと、高いドが鳴ります。ところがクラリネットの場合は、ドを強く吹くと高いソが鳴ります。これは木管樂器の中でもクラリネットだけです。この性質を活かして、クラリネットは広い音域を吹くことができるのです。

クラリネットの進化

クラリネットは18世紀の初め頃生まれました。最初はキイが2つでした。

現在ではモーツアルト、ウェーバー、ブラームスなどの大作曲家が活躍した時代の方式を受け継いだエーラー式と、さらに指遣いを改善したペーム式があります。小指のキイが平たいのがエーラー式、20世紀末に流行したアールヌーボーの美しいティアドロップ型がペーム式です。

2本で1式

オーケストラでクラリネットはB♭管と半音低いA管で1セットです。普段からクラリネット奏者は両方を持ち歩いていて、ケースも2本が一緒に入るようになっています。

音色も少し違い、B♭管は明るい音色、A管は太くしつとりした音が特徴です。作曲家は多くの場合どっち樂器で吹くかを指定していて、フラット系の曲にはB管(♭2つ)、シャープ系の曲にはA管(#3つ)を使うことが多いです。オーケストラでは曲の途中の短い時間に交換することも多く、見ていてドキドキします。



いつも、
そばにあるおいしさ。

大切な人と食卓を囲む時。

一人で元気を出したい時。

ほっとしたい時。

みなさまのおいしい笑顔の
そばにあること。
そのおいしさを、
毎日お届けすること。

私たちは、食を通じてみなさまに、
安心をお届けします。
これまでも、これからも。

